

介護人材等に関するアンケート調査 (訪問介護員、介護職員様アンケート)

調査ご協力のお願い

本市では、高齢社会における福祉・介護施策をより一層進めていくため、「尼崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の改定に取り組んでおります。

計画改定の基礎資料として活用させていただくため、市内で訪問系の介護保険サービスを提供する事業所様を通じて、本調査を配布しています。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただきご協力くださいますようお願いいたします。

なお、本調査は無記名で、ご回答いただきました内容はすべて統計的にまとめますので、回答者が特定されることはありません。また、調査結果は調査の目的以外には利用しません。

令和7年●月 尼崎市福祉局

【ご記入に当たってのお願い】

1. 調査は、貴事業所の状況についておうかがいするもので、貴事業所の管理者をはじめ、各設問について最も状況を理解されている方がご回答ください。
2. お答えは、あてはまる項目を選択してください。
なお、「その他」を選択された場合は、枠内に具体的な内容を回答してください。
3. 本調査票の回答は次のとおりをお願いします。

(1) 回答方法

WEB回答

URL » [http:](http://)

2次元コード

(2) 回答期限

令和7年●月●日(●)まで

(3) 調査に関する問い合わせ先

0120-●●●-●●● (平日) 9:00~12:00/13:00~17:00

(調査委託業者: ●●●●●●●●)

【調査実施主体】

尼崎市福祉局 高齢介護課

電話 06-6489-6356/FAX 06-6489-6528



前回の分科会でお示しした修正分



委員意見を踏まえた修正分

1. サービス提供について

問1 あなたが、本調査票を受け取った事業所で提供するサービス種別（介護予防を含む）について、ご回答ください。（1つに○）

1. 訪問介護（総合事業含む）	2. 訪問入浴
3. 夜間対応型訪問介護	4. 小規模多機能型居宅介護
5. 看護小規模多機能型居宅介護	6. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護

問2 貴事業所の所在する日常生活圏域の地区名をお答えください。（1つに○）

1. 中央	2. 小田	3. 大庄
4. 立花	5. 武庫	6. 園田

問3 あなたの雇用形態、性別、年齢、過去1週間の勤務時間等について、ご回答ください。

1) 雇用形態 (1つに○)	1. 常勤職員 2. 非常勤職員
2) 性別 (1つに○)	1. 男性 2. 女性 3. 回答しない
3) 年齢 (数値を記入)	[] 歳
4) 1日あたりの勤務時間 (数値を記入) ※ 問1で回答した勤務先における時間	1日あたり [] 時間 [] 分 ※ 残業時間を含みます。休憩時間は除きます。
5) 週あたりの勤務日数 (数値を記入) ※ 問1で回答した勤務先における日数	週あたり [] 日
6) 介護・福祉の仕事の経験年数 (数値を記入) ※ 他の法人での経験も含む	経験年数 [] 年 [] か月
7) 現在の事業所での勤務年数 (数値を記入)	勤務年数 [] 年 [] か月

問3 (6) (7) 期間が一致しない方におたずねします

問3-1 現在の事業所に勤務する直前の職場について、以下にご回答ください。

(1つに○)

1. 現在の職場が初めての勤務先 ⇒問4へ	
2. 特養、老健、療養型・介護医療院、ショートステイ、グループホーム、特定施設 ⇒問3-2へ	
3. 訪問介護・入浴、夜間対応型 ⇒問3-2へ	
4. 小多機、看多機、定期巡回サービス ⇒問3-2へ	
5. 通所介護、通所リハ、認知症デイ ⇒問3-2へ	
6. 住宅型有料、サ高住（特定施設以外） ⇒問3-2へ	
7. その他の介護サービス ⇒問3-2へ	
8. 介護以外の職場 ⇒問4へ	委員意見反映分

問3-1で「2.」～「7.」と回答された方におたずねします

問3-2 ご回答いただいた直前の職場について、以下にご回答ください。(1つに○)

1) 場所 (1つに○)	1. 尼崎市 2. 尼崎市外
2) 法人 (1つに○)	1. 現在の事業所と、 <u>同一の法人・グループ</u> 2. 現在の事業所と、 <u>別の法人・グループ</u>

問3-3 退職(転職)された理由をご回答ください。(あてはまるものすべてに○)

1. 給与・処遇面 2. 職場の人間関係、雰囲気 (上司・同僚との人間関係等) 3. 仕事の内容 (仕事が面白くない等) 4. 利用者への対応 (ハラスメント等) 5. 家族への対応 (ハラスメント等) 6. キャリア形成のイメージがわからない 7. 労働時間が長い 8. 勤務シフトがあわない 9. 夜勤への対応 10. 家族の転勤等に伴う引っ越し 11. 結婚・出産・子育て等のライフイベント 12. 家族の介護・看護 13. 身体的に介護職を継続することが難しくなった 14. 精神的に介護職を継続することが難しくなった 15. 介護職以外にやりたい仕事が見つかった 16. 会社(法人)の理念と合わない 17. その他 (委員意見反映分
---	---------

すべての方におたずねします

問4 就職、転職(再就職)活動として最も活用し、効果的であったものをご回答ください。(1つに○)

1. ハローワークへの相談 2. 福祉人材センターへの相談 3. 人材紹介(派遣)業者を活用 4. 友人・知人などの紹介 5. 民間の有料求人情報サイトを活用 6. 事業所ホームページで検索 7. SNSを活用して検索 8. 職場体験、職場実習先への就職 9. 就職セミナー、採用説明会に参加 10. その他 ()
---	---

問5・問6は「訪問介護員」を対象とした調査です。「訪問介護員」以外の方は問8へ。

問5 あなたの資格の取得、研修の修了の状況について、ご回答ください（1つに○）

1. 介護福祉士（認定介護福祉士含む）
2. 介護職員実務者研修修了、または(旧)介護職員基礎研修修了、または(旧)ヘルパー1級
3. 介護職員初任者研修修了、または(旧)ヘルパー2級
4. 「1.」～「3.」のいずれにも該当しない

問6 「訪問介護（総合事業含む）」「訪問入浴」「夜間対応型訪問介護」「小規模多機能型居宅介護」「看護小規模多機能型居宅介護」、「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」に従事されている方にお聞きします。

※直近の1週間(7日間)について、提供した時間(分)を記入してください。(例. 水曜日を開始とする場合、水曜日(開始日)から次週の火曜日までの7日間の情報を記入してください)

※移動時間、待機時間は含みません。「買い物」は、店舗での買い物に要する標準的な時間及び利用者の居宅における訪問介護に要する標準的な時間の合算となります(移動時間は含みません)。

※障害サービスの提供は除いてください。

※介護給付による提供、介護予防給付・総合事業による提供は分けて記入してください。

※記入する時間は「5分単位」で記入してください。(例)32分→30分と記入

■介護給付による訪問について記入

曜日	身体介護(※)		生活援助					
			買い物 (移動時間を含まない)		調理・配膳		その他の生活援助	
記入例	30	分	20	分	45	分	20	分
月曜日		分		分		分		分
火曜日		分		分		分		分
水曜日		分		分		分		分
木曜日		分		分		分		分
金曜日		分		分		分		分
土曜日		分		分		分		分
日曜日		分		分		分		分
週の合計		分		分		分		分

※自立生活支援・重度化防止のための見守りの援助（自立支援・ADL・IADL・QOL 向上の観点から安全を確保しつつ常時介助できる状態で行う見守り等）は、身体介護に含みます。

■介護予防給付・総合事業による訪問について記入

曜日	身体介護(※)		生活援助					
			買い物 (移動時間を含まない)		調理・配膳		その他の生活援助	
記入例	30	分	20	分	45	分	20	分
月曜日		分		分		分		分
火曜日		分		分		分		分
水曜日		分		分		分		分
木曜日		分		分		分		分
金曜日		分		分		分		分
土曜日		分		分		分		分
日曜日		分		分		分		分
週の合計		分		分		分		分

ここからはすべての方がお答えください。

問7 あなたから見て、以下の介護保険外サービスで、今後需要が高まると思うサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 配食 | 2. 調理 |
| 3. 掃除・洗濯 | 4. 買い物(宅配は含まない) |
| 5. ゴミ出し | 6. 外出同行(通院、買い物など) |
| 7. 移送サービス(介護・福祉タクシー等) | 8. 見守り、声かけ |
| 9. サロンなどの定期的な通いの場 | 10. 認知症カフェ |
| 11. その他() | 12. 特にない |

問8 介護人材不足の問題が深刻化していますが、解決に向けて有効と思われる取組は何だと思いますか。(3つまで○)

1. 賃金の大幅アップ（基本給の底上げ）
2. 介護労働環境の改善、介護業務量の軽減（夜勤の削減、労働時間の短縮など）
3. 長期継続的な雇用の確保（正規職員への登用制度など）
4. 介護事業所におけるインターンシップ・職場体験の実施
5. 高齢者（退職者）の受け入れ、高齢者のマンパワーの活用
6. 介護未経験者に対する支援
7. 外国人介護人材の受け入れ、外国人マンパワーの活用（技能実習生制度など）
8. ICTやハイテクロボットの活用（介護リフトや離床センサーなど）
9. 充実した職員教育制度（キャリアアップなど）
10. 資格取得や能力向上に向けた支援の拡充
11. 世間的な介護職へのイメージアップ、社会的地位の向上
12. 休暇のとりやすい職場環境の充実
13. 福利厚生制度の充実（健康管理の充実、趣味や余暇を楽しめる制度の充実など）
14. 出産・子育て・家族等を応援する制度の充実（保育所併設による子供の預かりなど）
15. 介護職本人や家族が介護される側になった時の介護職特別優遇保障制度などの創設
16. 新人職員を手厚くフォローできる体制づくり
17. 上司などに相談しやすい環境づくり
18. その他（)
19. 特にない、わからない

問9 あなたは、この1年間で介護に関わる研修や講習会（事業所内外問わず）に参加したことがありますか。(1つに○)

1. ある
2. ない

問10 あなたは、以下のような研修や講習会等（事業所内外問わず）があった場合、参加したいものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 認知症に関する講座
2. 介護技術の向上に関する講座
3. 高齢者のリハビリやレクリエーションに関する講座
4. 食事、口腔ケア、口腔リハビリに関する講座
5. 音楽療法に関する講座
6. 終末期を支えるための講座
7. 多職種間やケアチームの連携に関する講座
8. 上記以外（具体的に：)
9. 参加したくない

問 13 サービスを提供するにあたっての悩みや不安、不満はありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 利用者に適切なケアができているか不安がある
2. 利用者は何をやってももらっても当然と思っている
3. 利用者の行動が理解できずに対処方法が分からない
4. 利用者と家族の希望が一致しない
5. 利用者や、その家族との人間関係がうまくいかない
6. 禁じられている医行為を求められる
7. (医行為以外で) 定められたサービス以外の仕事を要求される
8. 利用者の家族が必要なサポート・理解をしてくれない
9. 良いと思ってやったことが利用者に理解されない
10. 介護事故(転倒、誤嚥、その他)で利用者に怪我をおわせてしまう不安がある
11. その他 ()
12. 利用者及びその家族について特に悩み、不安、不満等を感じていない

問 14 あなたは今後、ケアマネジャーになりたいと思いますか。(1つに○)

1. はい ⇒問 15へ
2. いいえ ⇒問 14-1へ

問 14で「2. いいえ」と回答した方におたずねします

問 14-1 ケアマネジャーになりたくない理由をご回答ください。
(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 給与・処遇面 | 7. 他の職種・職業に魅力を感じるため |
| 2. 業務範囲の広さ | 8. 職場の人間関係が悪い |
| 3. 責任の大きさ | 9. キャリアアップにつながらない |
| 4. 事務負担の大きさ | 10. 利用者・家族の対応が大変 |
| 5. 勤務時間があいまいで、不測の事態が多い | 11. ICT等への対応が困難 |
| 6. 年齢面 | 12. その他 () |

すべての方におたずねします

問 15 あなたは、今後も介護に関わる職場で働いていきたいと思いますか。(1つに○)

1. 働きたい
2. どちらかといえば働きたい
3. どちらかといえば働きたくない
4. 働きたくない
5. わからない

調査は以上です。アンケートへのご協力、ありがとうございました。